

その他次世代育成支援対策

市町村	21 東日本大震災及び原子力災害を受けて市町村が取り組んでいる子育て支援策	22 市町村が独自に取り組んでいる施策
福島市	<ul style="list-style-type: none"> 1.心理士による個別相談(1歳6か月児健診時 年間64回) 2.妊婦やその家族、これから妊娠しようとする方々を対象に「福島で生み育てるために」講演会2回 3.親と子のいきいき健康講座、座談会等 15会場(47回) 4.屋内遊び場(おもちゃ広場)の開設 5.屋内遊び場(さんどパーク)の開設 	
会津若松市	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもを含めて内部被ばく検査を実施 ○食品の放射能検査実施 ○被災児童生徒就学支援等臨時特例交付金事業 被災した幼児・児童生徒に対し就園支援、就学支援を行い、保護者の負担軽減を図る。(県補助事業10/10) ○給食食材放射線量測定業務委託事業 学校・保育所の給食における児童生徒の食の安全・安心確保や保護者の不安払拭のために給食食材の放射性物質の検査を実施。 ○被災児童生徒就学支援等臨時特例交付金事業 被災した幼児・児童生徒に対し就園支援、就学支援を行い、保護者の負担軽減を図る。(県補助事業10/10) 	<ul style="list-style-type: none"> ○休日緊急医情報メール配信 ○福島県育児・介護休業者生活資金貸付制度を利用した方に対し利子相当額(遅延利息を除く)を助成している。 ○救一ル(すくうる)メールの配信(子どもの安全に関する情報) ○就学遺児奨励金の支給
郡山市	郡山市元気なあそびのひろば事業(PEP Kids Koriyama)	郡山市赤ちゃんニコニコステーション事業
いわき市		
白河市	徳島大学と放射線に関する協定を締結し、徳島大学の協力を活用して①放射線専門家によるなんでも相談会(土曜日、年3回)②すこやか子育て相談会(年5回)	
須賀川市	NPO法人ハートフルハート未来を育む会主催「親子ふれあい教室」への協力	
喜多方市		
相馬市		
二本松市	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内遊び場運営事業 ・幼稚園、保育園バスツアー補助(リフレッシュ事業) ・幼稚園、保育園等給食食材放射線測定 ・小学校リフレッシュ体験事業(冬季スキー教室) ・妊婦リフレッシュ事業 ・放射線外部積算線量測定 ・放射線内部被ばく量測定 ・放射線学習会 ・放射線教育講話(保育所・幼稚園・小中学校) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校遠距離通学費助成 ・高等学校遠距離通学費助成 ・特別支援学校に就学する児童・生徒の保護者への手当支給 ・特別支援学校に就学する児童・生徒の保護者への通学費の助成
田村市	<ul style="list-style-type: none"> ・都路行政局管内に住所を有する世帯の児童の保育料を減免している。 ・保育所等給食検査体制整備事業 ・屋内遊び場確保事業 ・15歳までの子どもにガラスバッチを配布している。 	<ul style="list-style-type: none"> ①私立幼稚園就園奨励費補助金(私立幼稚園に対し、月額3歳児1人あたり13,000円、4歳児1人あたり12,500円、5歳児1人あたり15,100円を上限として保育料-6,000円を補助)、②子育て支援奨励金(在宅で3・4・5歳児を養育している保護者に対して月額5,000円を支給)、③放課後児童健全育成事業保育料の無料化、④ひとり親医療費助成事業(1,000円未満の自己負担医療費を助成)
南相馬市	<p>市外避難をしている生後2か月までの母子に電話相談を実施。</p> <p>乳幼児健診の時期に、避難先で受診するような支援、及び生活状況等のアンケートを郵送し必要に応じて電話相談している。</p>	
伊達市	<ul style="list-style-type: none"> ・心と体のケア事業 放射線からの健康不安解消のため講話と相談、個別訪問などのきめ細やかな支援を行っている。うち母子に関する事業として「健診時の心理相談」、「気になる親子のふれあい遊び」、「支援者支援」、「ストレスマネジメント講話」、「避難者支援」(出前ミニ講座・お帰りのさい訪問・お遊びおしゃべり場)を実施。 ・子どもリフレッシュ事業 放射線能の不安の少ない地域で子どもたちがのびのびと活動する機会として、サマーキャンプ等を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て相談センター 子育て支援センターがない地域に「子育て相談センター」として週1~2程度、広場開放や相談受付を実施している。
本宮市		
桑折町	<ul style="list-style-type: none"> ①ガラスバッチによる外部被ばく測定 ②ホールボディカウンタによる内部被ばく測定 ③保育所・児童館や幼稚園、小中学校、各公民館等の放射線測定値を広報誌や町ホームページに掲載し、情報を提供している。 ④検査機器を購入して、保育所や幼稚園、小中学校の給食食材・全量の放射線濃度測定を行っている。また、町民も希望すれば食品を検査できる体制を整えている。 ⑤放射線健康リスク管理アドバイザー(東京慈恵会医科大学准教授浦島充佳氏)を委嘱し、相談に応じアドバイスを受けられる体制を整え、町民の不安解消に努めている。 	
国見町	・外部被ばく、内部被ばく測定	就学遺児奨励金: 父母が死亡、離別、行方不明等の小中学生に月額5,000円支給
川俣町	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園・保育園・小学校児童を対象に、放射線量の低い地域にバスハイキング ・放射線の影響の少ない地域で、親子でリフレッシュするための費用の一定額を助成 ・ガラスバッチによる小学生以下の積算線量の測定。 	・小・中学校入学祝い金50,000円
大玉村		
鏡石町		
天栄村		<ul style="list-style-type: none"> 1. チャイルドシート購入補助 2. 幼稚園の3年保育 3. へき地保育所保育料の無料化 4. 多子世帯保育料の軽減
下郷町		
檜枝岐村	-	○16歳~22歳までの就学生1人につき、月額5,000円の学資手当を支給している。(類似の手当受給者は除く)
只見町		○チャイルドシート購入補助
南会津町		未就学児を対象に「こどもまつり」を開催
北塩原村		

市町村	21 東日本大震災及び原子力災害を受けて市町村が取り組んでいる子育て支援策	22 市町村が独自に取り組んでいる施策
西会津町		
磐梯町		体調不良児支援事業
猪苗代町		
会津坂下町		・ファミリー・サポート事業 ・おむつ専用ごみ袋支給事業(満2歳未満の乳幼児の保護者へ2ヶ月10枚最高120枚支給) ・ホームスタート事業
湯川村		
柳津町		
三島町		
金山町		
昭和村		地域の子ども会活動に対して助成金を出している。
会津美里町		
西郷村	臨床心理士による育児個別相談(4ヵ月健診、1歳6ヵ月健診) 中学生以下の子どもを対象に、ガラスバッジの配付。 ホールボディカウンタの測定 親子のストレス解消と子どもの体力向上を図ることを目的として、屋内遊び場を設置運営	
泉崎村	・中学生までの積算線量検査及び内部被ばく検査	
中島村		
矢吹町		乳幼児健診に臨床心理士が心理相談員として配置している
棚倉町		
矢祭町		・矢祭町高校生奨学助成金制度 ・幼稚園・小中学校給食費の軽減 ・中学生の海外修学旅行への補助事業 ・高田基金による教育支援事業(表彰制度) ・ " " (奨学助成制度)
塙町		
鮫川村		乳幼児の紙おむつ給付事業(出生の月から2歳の誕生日を迎える前の月まで、鮫川村に住所がありかつ居住している子どもの親又はその子どもを養育している親族に、月5,000円を上限に助成する)※給付券で交付し、紙おむつは村内の取扱指定店より購入する。
石川町		
玉川村	屋内遊び場設置	ひとり親または両親がいない子ども(小学1年生から高校3年生まで子ども1人に対し)年額 5,000円を、ほほえみふくし年金として支給。支給基準日は4月10日
平田村		・「すくすくひらた子育て支援事業 ふれあい広場」を開催。(子育てをする保護者に対し、定期的な交流の場を提供することにより、子育てで不安を解消し、楽しく子育てが出来るよう支援する) ・保健センターを開放(毎週月曜・水曜に開放日を設け、親子の交流の場を作り支援している)
浅川町		
古殿町		
三春町	・希望する小・中学生へ、被ばく線量を測定するためのOSL線量計の貸出しを行っている。 ・希望する未就学児及び妊婦へ、累積の被ばく線量を測定するための電子ポケット線量計の貸出しを行っている。 ・希望する小・中学生のホールボディカウンタによる外部被ばく量の測定を行っている。 ・毎週、保育所・幼稚園・小学校・中学校の校庭等の放射線量の測定を行っている。	○5歳児発達相談「(通称)5歳児健診」 5歳児を対象に、保育所等に出向いて行動観察等を行い、集団生活等で支援を要する児童を把握し、子育ての相談支援を行う ○三春町育児サークル運営補助事業 育児に関する情報交換や子育ての相互協力等を行う地域の育児サークルに対して、運営費を補助する。 ○すくすく赤ちゃん応援事業 育児に係る経済的負担の軽減を図るため、2歳未満までの乳幼児を養育する者に対し、紙おむつ、粉ミルク及びベビーフード商品を購入できるすくすく赤ちゃん応援助成券(◎2,000円×15枚×2年)を支給する。
小野町	・妊婦、及び高校生以下の子どもの線量測定 学校及び幼児施設への線量計の設置 ・内部被ばく検査、 保育施設等線量低減化機器等整備事業 ・屋外遊び場の整備(平成26年度) ・学校及び幼児施設給食食材の線量測定	
広野町	・いわき市の仮設住宅集会所及び広野町保健センターにおいて幼児教室を実施。 ・週3回広野町保健センターを開放し遊びの場の提供。 →保健センター	
檜葉町		
富岡町		
川内村		
大熊町	東日本大震災及び原子力災害による被災者に対する大熊町幼稚園就園奨励費補助 東日本大震災及び原子力災害による被災者に対する大熊町保育所特例保育所入所措置費負担金助成	
双葉町		○双葉町ひとり親家庭等入学児童祝金支給事業 ひとり親家庭等で小学校・中学校入学児童の保護者に祝金(10,000円)を支給
浪江町	・浪江町保育料助成	
葛尾村		
新地町		
飯館村	・までいな知の積立事業(WBC及び甲状腺検査の検査を年1回受けるごとにスタンプカードに押印し、卒業時に貯めたスタンプ×10000円分の図書券を交付) ・移動子育てサロン	・いいたてパクアウト特別休暇制度(子どもが生まれた役場男性職員の子育て研修のための独自休暇制度) ・村内企業の子育て休暇制度